

平成28年度使用中学校教科用図書採択の主な理由(要旨)

種目	現行教科書	28年度使用教科書	採択の主な理由(要旨)
1	国語	光村 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成を考える力や表現する力など、生徒に習得させたい基礎的・基本的な知識、技能の定着が図れるよう工夫されている。 ・「書く」「読む」の学習事項が巻末資料「学びを支える言葉の力」にまとめて掲載されており、本市のめざす「言語活動の充実」を推進する内容となっている。 ・日本の伝統文化である古典や言葉に関する内容が数多く掲載されており、「伝統文化を大切にしたい」とのつながりによる教育」を推進している本市の教育理念と合致している。
2	書写	教出 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・文字文化や伝統、歴史を丁寧に扱っていたり、近畿・大阪を数多く取り扱っていたりするなど、「伝統文化を大切にしたい」とのつながりによる教育」を推進している本市の教育理念と合致している。 ・補充学習が充実し、目標から振り返りまでの学習過程が明確に示されており、生徒が主体的に学習活動を行うことができるよう工夫されている。 ・他社との比較において、掲載されている資料等が豊富であり、生徒の興味関心を高めながら知識、技能を習得できるよう工夫されている。
3	地理	日文 帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・世界地理の章の始めのページでは、国を代表する地域の大きな写真とともに国旗が掲載されていたり、地図にその場所がわかるよう表記されていたりするなど、生徒が興味・関心を抱くよう工夫されている。 ・地理の基礎的な技術を身につけられるような資料が数多く掲載され、生徒の学習活動が効果的に進められるよう配慮されている。 ・各節のまとめの「学習をふりかえろう」では、各国の特徴をとらえ、様々な情報を書き込めるよう白地図が用いられ、生徒の発展的な学習に役立つよう工夫されている。
4	歴史	日文 帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・「人権」「自然環境」「平和」などをテーマにした、多くのコラムを掲載し、生徒が今日の社会的な課題と学習活動を結びつけて深く考えられるよう工夫されている。 ・近代史の「歴史を探ろう」では、大阪・神戸の発展を取り上げられたり、全体を通じて大阪について多く記載されていたりするなど、地域とのつながりについて理解しやすいよう配慮されている。 ・全体を通じて人物写真や時代の様子をあらわす絵や写真が多く掲載され、生徒が事柄をイメージしたり、理解したりしやすいよう配慮されている。
5	公民	東書 育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法や学習指導要領に基づき、古きよき伝統や文化を大切に、家族のきずなや郷土を愛する態度を育むため、内容がより深いある捉え方をしており、「ふるさとのつながりによる教育」を推進している本市の教育理念と合致している。 ・自己有用感を持つ子どもたちが少なくなっている現状のなかで、本市の中学生が、将来、社会人としてあるべき姿を身につけるため、巻頭ページなど「公民」を学ぶことの意義を十分理解できるよう工夫されている。 ・過去・現在・未来における様々な社会的課題について、生徒がしっかりと捉え、そのことを認識して深く考えさせることができるよう配慮されている。
6	地図	帝国 帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷の色彩が鮮やかで、特に平地は特別色「草色」で印刷されているほか、国境線や河川などは濃い線で示されており、生徒の学習活動がしやすいよう工夫されている。 ・「地図を見る目」や「やってみよう」を設け、生徒に地図を読み解く力や資料活用力が身につくよう配慮されている。 ・東アジアをアジア大陸側から見るような地図が掲載されており、海洋国であるわが国と大陸とのつながりが理解しやすいよう配慮されている。
7	数学	啓林館 啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・「自由研究」のページを設け、「学び方を学ぶ」ことができるようなガイダンスを示すことで、生徒が発展的な学習活動に取り組むことができるよう配慮されている。 ・「子どもの力を活かした主体的な学びを取り入れた学習」を進める内容となっており、他者と関わりながら学習を進めることができるよう工夫されている。 ・生徒に「数学的活動」を通して帰納的、演繹的に考えさせることにより、身につけた基礎・基本を活用し、発展的に考えることができるよう工夫されている。
8	理科	啓林館 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容やコラムの題材が生徒にとって身近なものや理解しやすいものが取り上げられており、生徒の興味・関心を高め、学習意欲を引き出すよう配慮されている。 ・活用問題や学びの前後での問いが言語活動を重視した内容になっており、本市の生徒の課題である活用力や表現力を育てるよう工夫されている。 ・挿絵・写真・図表などの表現にインパクトがあり、単元の配列や章のまとめ方が生徒に理解しやすく整理されているなど、生徒の学習を効果的に進められるよう工夫されている。
9	音楽(一般)	教芸 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱曲について、写真やイラストが多く掲載されており、生徒が曲のイメージを膨らませやすいよう工夫されている。 ・教科書の中央および巻末の綴り込みページを使用することで図表や写真等がページをめくることなく一度に見ることができるようになっており、ユニバーサルデザインの観点について配慮されている。 ・演奏される楽器の写真や楽譜と対応して掲載したり、曲に関連する写真を掲載したりすることにより、生徒が主体的に鑑賞に取り組めるよう工夫されている。
10	音楽(器楽合奏)	教芸 教出	<ul style="list-style-type: none"> ・アルトリコーダーについて、臨時記号の運指図がページ内に記載されており、生徒のソプラノリコーダーの技術習得をサポートできるよう配慮されている。 ・ギターのコード表について、1つずつ指の位置がわかるように写真で説明しており、生徒が主体的に学習活動が行えるよう工夫されている。 ・西洋楽譜を和楽器で演奏できるように楽譜を置き換えている曲や、西洋楽器と和楽器の合奏曲が掲載されており、生徒が発展的に学習ができるよう配慮されている。
11	美術	日文 日文	<ul style="list-style-type: none"> ・各巻末に様々な技法や素材の生かし方、色彩に関する事柄などを折り込みページも含め多く掲載し、生徒が知識や技能を習得ししやすいよう配慮されている。 ・浮世絵や水墨画を掲載したページでは、用紙に和紙を使い、見た目や手触りにおいて日本の伝統文化の良さを味わいながら学習できるよう工夫されている。 ・A4ワイド判の大画面であるため、全体的にゆったりと見やすいレイアウトを用い、写真、図版、説明語句などがバランスよく構成されており、生徒が作品の細部まで鑑賞できるよう工夫されている。
12	保健体育	東書 学研	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きのページが1時間で学習する内容になっており、「ウォームアップ」「本文」「エクササイズ」「活用しよう」という学習の流れを意識した構成になっているなど、生徒が学習内容を理解しやすいよう工夫されている。 ・章のまとめでは、「用語の確認」「基礎の完成」「活用の問題」があり、基礎基本から活用に至るまで、生徒の学習活動に幅広く対応できるよう工夫されている。 ・心肺蘇生やAEDの使い方(実習)が、本市で行っている職員研修と同じ教材が使われており、学習活動や実習が生徒とともにスムーズに臨めるような内容となっている。
13	技術	開隆堂 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・作業経験をより豊かなものにするため、道具の使い方や作業のポイントを生徒が教科書で確認しながら実践できるよう工夫された内容となっている。 ・身につけてほしい情報モラルについて、トラブルの事例だけでなく、肖像権の侵害にあたることや、人権やプライバシーを守る必要性等、明確に理由が明記され、生徒にとって理解しやすいよう配慮されている。 ・技術に関する年表を取り入れたり、建築物に関する伝統技術を紹介したりすることで、生徒が技術を学ぶことの意義等を感じながら学習できるよう工夫されている。
14	家庭	開隆堂 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・食の伝統文化や和食、地産地消などを大きく取り扱っており、「伝統文化を大切にしたい」とのつながりによる教育」を推進している本市の教育理念と合致している。 ・地域の高齢者やお世話になった人、家族などに自分の気持ちを伝える表現方法の1つとして、「言語活動の充実」と題してはがきや封筒の書き方が紹介されており、本市の生徒の課題である活用力や表現力を育むことができるよう工夫されている。 ・調理等、個人の技術獲得だけでなく、生徒が学んだことを地域や人とのつながりの中で実践できるような内容となっており、本市の教育方針に合致している。
15	英語	開隆堂 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能に加えて、それを統合したコミュニケーション活動を重視する内容が、小学校低学年から英語活動に取り組んでいる本市の教育方針に合致している。 ・日本の伝統文化や気候、風土、自然に加えて、祝日や行事などについても英語で話せるような学習内容になっており、「伝統文化を大切にしたい」とのつながりによる教育」を推進している本市の教育理念と合致している。 ・各ページごとの音読の確認欄や、巻末の「できるようになったことリスト」によるチェックなどCAN-DOリストが用いられており、学習の振り返りや知識が十分に習得できるよう工夫されている。